



お知らせ

## 講習会・セミナー・見学会

## リーダー大工研修生募集

平成24年度国土交通省・木造住宅等の施工能力向上・継承事業としてJBNサポートセンターが実施するもので、将来を担う大工を指導するリーダーとなる人材を対象に短期集中型の研修を行います。

募集人数:20名

応募資格:建築大工一級技能士資格取得者/規矩術の指導を受け、手道具を扱える経験豊富な方/次世代を担う大工を育てる指導者の適性があるとJBN会員事業所代表が推薦する方(別紙・推薦状提出)/自らの技能・技術の能力向上に意欲的な方で、JBN会員工務店の大工として従事している方(別紙・本人誓約書提出)。

研修日程:下記全1日程の参加が必須条件

①明年1月17日(木)夕集合、20日(日)夕解散

②明年2月13日(水)夜集合、16日(土)午後解散

研修内容:「震れ隅木振れ垂木小屋組」の原寸寸断開図作成から墨付け・加工・組立まで  
指導者:近藤進氏(JBN会員会員/西蒲原高等職業訓練校校長/技能五輪大会および技能グランプリの建築大工部門課題作成委員)

研修場所:「西蒲原高等職業訓練校」新潟県燕市(現地までの交通費(実費)、宿泊費を助成)

応募締切:12月17日(月)必着(多数の場合、応募条件への適合を選考会議にて厳正選考)

応募書類:募集要項、事業所推薦書、本人誓約書はJBNホームページからダウンロードできます。担当:坂口

## 長期優良住宅のプランニングセミナー

設計のポイント・構造計画から申請まで

内容:構造の安定(耐震等級2等)に関する解説と演習

①JBN・サポートセンターの長期優良住宅への取組み

②プランニングにおける構造計画の必要性

③技術審査の申請と設計ポイント

④JBN住宅履歴情報「いえもり・かるて」

時間:9:30~16:30 指導:戸田知治氏(戸田設計)ほか

テキスト:木造住宅の構造計画・長期優良住宅の設計マニュアルほか

開催日(2012年) 開催地 会場

12月 5日(水) 広島 県情報プラザ

12月 6日(木) 兵庫 三宮研修センター

参加条件:JBN会員企業所属の方

受講料:1名1,000円(テキスト代・修了証代含む)当社、受付でお支払い下さい。

修了証:講習修了後に交付 持参品:筆記用具・電卓

申込み:FAXによる申込書送信(定員になり次第締切)

主催:JBN・サポートセンター 担当:坂口・島田・永山

## 長期優良住宅・壁量計算の実務研修会

長期優良住宅の設計に役立つ構造計算をマスターするための研修

内容:構造の安定(耐震等級2等)に関する解説と演習

テキスト:長期優良住宅壁量計算の実務(耐震等級2の解説と演習)

時間:9:30~16:30

開催日(2012年) 開催地 会場

12月 4日(火) 東京 田中八重洲ビル会議室 60名

12月12日(水) 長野 信州スカイパークアルウェイン会議室 60名

参加条件:JBN会員企業所属の方

受講料:1名1,000円(テキスト代・修了証代含む)当社、受付でお支払い下さい。

修了証:講習修了後に交付 持参品:筆記用具・電卓

申込み:FAXによる申込書送信(定員になり次第締切)

主催:JBN・サポートセンター 担当:坂口

## JBN長期優良ちきゅう住宅国産材モデル型式認定利用講習会(省エネルギー対策等級Ⅱ・Ⅲ地域対応)

内容:長期優良住宅の技術的審査を円滑に行なうためにJBNが取得した住宅型性能認定の内容をマニュアルをもとに解説 時間:9:30~16:30

開催日(2012年) 開催地 会場

1月15日(火) 岩手 盛岡マリオス 70名

1月16日(水) 青森 青森市内を予定 70名

参加条件:JBN会員企業所属の方

受講料:1名1,000円(テキスト代・修了証代含む)当社、受付でお支払い下さい。

修了証:講習修了後に交付 持参品:筆記用具・電卓

申込み:FAXによる申込書送信(定員になり次第締切)

主催:JBN・サポートセンター 担当:坂口

●発行/お問い合わせ

## 一般社団法人 JBNサポートセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

TEL.03-5540-6678 FAX.03-5540-6679

E-mail : jbn@jbn-support.jp homepage : http://www.jbn-support.jp

発行人:藤澤好一 ©工務店サポートセンター 禁無断転載



FSC® 森林認証紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しました。

## 「木造軸組工法による省令準耐火の住宅」リーダー講習会

開催日:不定期(受講希望者20名程度で開催) 会場:JBN会議室(京橋)テキスト:「木造軸組工法による省令準耐火の住宅(第2版)」、特記仕様書等講師:桜設計集団・安井昇氏(DVDによる) 本部担当者:2012年9月、「木造軸組工法による省令準耐火の住宅(第2版)」および「工務店サポートセンター仕様/概要一覧表・特記仕様書・設計施工チェックシート」が改定され、これに伴い普及を図るためにリーダー講習会を本部で開催するものです。

担当:永山・島田

## 刊行物のご案内

## 新しい刊行物

## 長期優良住宅壁量計算の実務(耐震等級2の解説と演習)

長期優良住宅壁量計算の実務研修会用テキスト

刊行2012年11月、A4・75ページ

## 木造住宅の構造計画 長期優良住宅の設計マニュアル

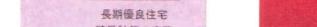
長期優良住宅のプランニングセミナー用テキスト

刊行2012年11月、A4・130ページ

## JBN長期優良住宅(申請マニュアル)

長期優良住宅のプランニングセミナー用テキスト

刊行2012年11月、A4・162ページ



## 木造軸組工法による省令準耐火の住宅(第2版)

旧版に新たな実験結果に基づき室内真壁造における梁・柱の4面頭しにに関する機構承認仕様を追加しました。あわせて、住宅金融支援機構監修「木造住宅工事仕様書・19・省令準耐火構造の住宅の仕様」に則った構成に改めました。

刊行2012年9月、A4・118ページ

## 工務店サポートセンター仕様/概要一覧表・特記仕様書・設計施工チェックシートも改定

## 住宅改修の工事記録写真・撮影・保管の実務

先に刊行した「バリアフリーから始める住まい快適リフォーム」の副産物ともいえるものです。改修工事の経過を証明する写真の添付が求められたのですが、不適切なものが多く、工事が終った段階では撮り直しが出来なかったという苦い経験から本書が作成されました。改修工事を対象に記録写真の撮り方のイロハから、写真の整理・保管までを判りやすく説明した実務書です。

工務店サポートセンター発行、刊行2012年3月、A4・32ページ

## バリアフリー改修から始める住まい快適リフォーム 指針・事例集

工務店サポートセンター・増改築委員会編 A4版・102ページ

## 地域工務店のための「防耐火性能の高い木造住宅の設計・施工指針」

~木造らしさを生かした防耐火性能の高い家づくり~

工務店サポートセンター編 A4版・90ページ

## 長期ちきゅう住宅国産材モデル型式認定(手刻み型)工法利用マニュアル・構造の安定

工務店サポートセンター編 A4版・212ページ

## 同上・手刻みの基本(軸組編)

工務店サポートセンター編 A4版・24ページ

## JBN会員登録募集

全国の工務店の力を結集するための組織がJBNです。「地域から必要とされ、信頼される工務店」のためにサポートセンターがさまざまな面から支援します。

●発行/お問い合わせ

## 一般社団法人 JBNサポートセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

TEL.03-5540-6678 FAX.03-5540-6679

E-mail : jbn@jbn-support.jp homepage : http://www.jbn-support.jp

発行人:藤澤好一 ©工務店サポートセンター 禁無断転載

## 暮 韻 記 (ぼやき)

Japan Home Show 2012ではJBNの展示ブースに隣接して協力会員が25のブースを連ねた。スペースは昨年の倍となったが、賑わいはそれを超えた。相乗の効果といえよう。この一角を主催者側は工務店支援ゾーンと呼んだが、もっと適切な表現があるのではないか。タウンとかビレッジという意見もあつたが、空間的にはそもそも業界をつなぐという点では狭い。共同体をめざすのならコミュニティだろか。このコーナーでネットワークの糸つながりが見えた。それを「網」、あるいは「結」、「組」として発信できたことの意義は大きい。このコーナーでささやかな展示で人気を集めたのが27種の「軸組み継ぎ手・仕口」模型、いわゆるわが国伝統の木組み。世界に誇れる大工の技に触れて、多くの人が感嘆の声をもらしていた。「見える化」を超えた「触れる化」だった。(F)

工務店の全国ネットワーク

## JBNサポートセンター・レポート

Japan Builders Network

■JBN会員数 正会員/2,391社、協力会員/99社、メディア会員/7社、連携団体/49団体

■「いえもり・かるて」登録累計数/4,215件

(2012年10月末現在)

2012.December

No.41

発行人:藤澤好一

©工務店サポートセンター 禁無断転載

12月号

## JBN全国大会2012開催、ジャパンホームショー2012でJBNの存在をアピール

## 活動報告 役員会・青木会長の動き、委員会・WG報告(11月)

## ジャパンホームショー2012でのJBNの活動紹介

## お知らせ 講習会開催日程・主な刊行物

## 全国組織としてさらなる進展をアピール

## JBN全国大会を開催

新生JBNの全国大会が11月15日(木)開催されました。約50名の来賓を迎え、300名近く会員が集う会場で、河井JBN副会長が開催宣言を行い、次の7項目からなる工務店憲章を読み上げ、全参加者が唱和しました。

- 「日本の木で、日本の匠で、日本の家」を造ります
- 「長期にわたり住み続けられる、資産となる住宅」を造ります
- 「日本の家をしっかりと守り、維持」していきます
- 「環境品質を高め、環境負荷を低減する住宅」を造ります
- 「技術者および技能者の育成」に努め、「お客様の信頼を得て、未永く日本の家造り」に貢献します
- 「次世代を担う者達が、自信と誇りを持って取り組み、家守として信頼される業界になること」を目指します
- 安心・安全で豊かな住生活を支える業界団体として、政策への協力、提言を積極的に行ないます。



青木JBN会長の挨拶は「工務店による工務店のための業界団体が組織されることが長年の念願であった。JBNがその全国組織として自他ともに認められるまでになった。JBNが中心となって国、都道府県の関連機関、協議会、全木協などとの連携を図り、住生活を支える業界団体として、また地域から必要とされる存在として、一丸となってさらなる進展を目指そう」と熱く訴えました。来賓の国土交通省住宅局 橋本審議官からは「大手住宅企業に負けないJBNの組織と活力への期待」、林野庁木材産業課 游上課長からは「日本木材利用を先導するJBNの住まいづくりへの期待」についてエールが送られました。

都道府県別のJBN組織として設置が決まった地域団体会長への委嘱状伝達式では、19名の各会長が壇上に並び、青木JBN会長から代表のJBN福島県 和田会長へ伝達されました。地域団体会長(都道府県)に委嘱されたのは、武部豊樹(北海道)、和田正光(福島県)、小沼淳志(茨城県)、吉田悦夫(栃木県)、小林稔政(長野県)、鈴木晴之(東京都)、山田一元(神奈川県)、大野年司(埼玉県)、中野栄吉(千葉県)、山田貴敏(岐阜県)、松井進(静岡県)、鈴木貴雄(愛知県)、坂下託一(三重県)、河井英勝(広島県)、山田文夫(徳島県)、矢野久幸(高知県)、小山貴史(福岡県)、馬場鉄心(大分県)、新町吉男(宮崎県)の方々です。

締めくくりとして、来期全国大会への引き継ぎ式が行われ、開催地の広島県工務店協会 河井会長へ青木会長からJBN旗が手渡されました。あわせて第5回全国大会in広島の開催日程が下記のとおり紹介されました。

10月23日(水)・24日(木) JBN

## 活動報告

### ■前月号以降の活動

○第1212回 役員会 11月13日(火) 11:00~12:00  
役員3名、常任理事1名、相談役1名、事務局1名 開催場所:JBN会議室

#### [あいさつ]

木理事長 明日からのジャパンホームショーとJBN全国大会が盛會となることを期待している。来年の全国大会は、5周年の節目でもあるので開催地・広島大会を盛大に行いたい。最近の動きとしては、全国木造生産体制推進協議会(全木推協)が石川県で開催され、会長として挨拶と講演をした。全47都道府県が参加していたが省エネ講習会をやるだけではなく、リフォーム関連や大工育成等の事業にも積極的に取り組み、連携を強化していく方針を伝えた。JBNの活動が、メディアで取り上げられることが多くなっているのは注目されている証だ。JBN全国大会への来賓出席予定者は50人を超える。JBN会員との交流が活発化することを期待しているし、来年の大会に向けて交流の意義を広く啓蒙していくことが重要だ。

#### [藤澤センター長]

全木推協全国大会には私も参加したが、47都道府県でかなりの温度差を感じられた。その主な要因は、情報によるもので、そのためには地域ごとに適切な情報を発信していくことが重要である。連携団体の事務局からも発信できるような資料づくり、場づくり等によって地域の関係者のネットワークをつくりあげていくことも必要。これからは、自分たちが主役になり、各県の協議会との連携を強めていくことだ。

#### [主な報告]

- 1)センターレポート(No.40)関連、JBN委員会報告等
- 2)会員実数、住宅履歴登録数
- 3)10月末の財務諸表について
- 4)ジャパンホームショーについて
- 運営体制、展示内容等説明要員等の確認

#### 5)JBN全国大会について

6)来年度全国大会開催地(広島)について 日程として10月23日(水)・24日(木)に大工技能競技大会(第一回JBN大会)、24日(木)・25日(金)にJBN全国大会・分科会とする。会場は広島プリンスホテル(手配済)。詳細は広島工務店協・実行委員会に委託。エクスカーションも2~3を予定。

#### 7)全木協協定状況について

静岡県と12月第2週、長野県と来年1~2月に協定締結を予定。石川県、大分県と交渉を進めている。

#### [主な議題]

- 1)協力会員加入の件。加入申請のあった5社を承認した。
- 2)理事会の開催について

役員と常任理事による役員会を毎月開催、全理事による理事会は隔月開催とする。次回までに審議事項詳細を確定する。各理事の担当地域を決め、組織拡充にあたる。

#### 3)その他

12月11日(火) 13:00~14:30 役員会  
15:00~17:00 理事会、JBN会議室

## 青木理事長の動き

2012年10月15日~11月16日

#### 10月

- ・15日(月) (一社)建築性能基準推進協会長期優良住宅の総合的検証委員会、木活協全国木造生産体制推進協議会WG1(地域住宅体制強化検討)
- ・16日(火) 役員会・社員総会・理事会
- ・23日(火) エコプロダクト来所、国交省住宅局(局長・審議官・生産課長・木住室長)へ定款変更・JBN新体制の報告(同行・副会長、センター長、常任理事)
- ・25日(木) PHP来所、日刊木材 橋本氏来所
- ・30日(火) 北海道アース21役員会(同行・事務局長)

#### 10月

- ・1日(木) 電通打合せ、木活協全国木造生産体制推進協議会WG2(木造技能者育成検討・主査藤澤センター長)
- ・2日(金) ジャパンホームショー実行委員会、既存改修委員会
- ・5日(月) 木活協全木推協WG1
- ・6日(火) 第24回木造住宅フォーラム(下欄参照)で挨拶、全木推協の取組みとWGの説明(同行・センター長、事務局長)同行
- ・7日(水) ビッグサイトJHS会場下見
- ・8日(木) 住宅金融支援機構打合せ
- ・12日(月) 電通打合せ、JBN全国大会準備打合せ
- ・13日(火) 役員会・ビッグサイトJBNブース設営立会
- ・14日(水) ジャパンホームショーカンパニー会場待機、オープニングセレモニー出席(同行・センター長、山田実行委員長)
- ・15日(木) ジャパンホームショーカンパニー会場待機、全国大会式典、交流会
- ・16日(金) ジャパンホームショーカンパニー会場待機

#### ●第24回木造住宅フォーラム

11月6日(火)、7日(水)、全国木造住宅振興協議会主催で石川県で開催された。第一回目のフォーラムには全都道府県の地域協議会事務局関係者ら約120名が参加し、住宅省エネ化推進事業、地域型ブランド化事業に関する各都道府県の取組み状況についての報告、意見交換が行われた。国土交通省木造振興室 加古室長、林野庁木材産業課 福永係長、全国木造住宅生産体制推進協議会 青木宏之会長らが関連施策への取組み、動向等を説明。あわせて地域型住宅ブランド化事業などの取組み事例等が報告された。JBN連携団体から多くの参加者がおり、その後の意見交換会では、地域間の和やか、かつ活発な交流が行われた。



フォーラムで全木推協  
青木会長が挨拶

## 委員会・WG 報告

### ●活動報告 ○活動予定

#### 次世代の会

##### ●ジャパンホームショー 11月14~16日(3日間)

JBNベンチマークリングセミナー with新建ハウジング  
1日4セミナーを3日間にわたり「次世代の会」メンバーの若手経営者を中心、自社の取り組み等を解説。ほかに会期中展示物等の説明等を担当。

##### ○第1211回 12月19日(水) 13:00~17:00

会場:マミフラワーデザインスクール・マミ会館

第1部:異業種から学ぶ「花から住まい手との絆を育む」 13:30~15:00  
講師:マミフラワーデザイン・主宰 川崎景太氏

川崎氏は現代フラワーデザイン界リーダーのひとり。数々のデモンストレーションや展示会、TV、雑誌でのプレゼンテーションを手掛け、大胆な発想の空間インスタレーションや音楽プロデュースも定評がある。花を通じていかに住まい手の心を掴み、そしてそれをどう活かして絆を強くするかを学ぶ。

第2部:「これからの省エネルギーの動向と課題」 15:30~17:00  
講師:北海道立北方建築総合研究所環境科学部長 鈴木大隆氏

鈴木氏は国の住宅省エネルギー基準策定、低炭素化に向けた各種施策設計の第一人者で、エコロジカル・低炭素建築・住宅の研究開発等に幅広く取り組んでいる。今後の日本が向かう省エネルギーの動向と直面する課題等を学ぶ。

□今年度の開催日程(予定):1月、2月、3月

#### 大型木造研究委員会

##### ●実大モデル強度試験見学 10月29日(月) 12:00~

千葉実験所

・実大試験体(8m)集成材型の4点曲げ試験の見学

##### ●接合部二面せん断試験見学会 11月5日(月) 13:30~15:30

住宅構造研究所 参加者:9名

・合板SSP 接合部一面・二面せん断試験を見学

##### ●ジャパンホームショー 11月14~16日(3日間)

・会期中、中大規模木造建築用部材・接合部開発実大モデル等展示物の説明を担当

□今年度の開催日程(予定):12月、1月、2月、3月(各月1回程度開催予定、日時未定)

#### 既存改修委員会

##### ●第1211回 11月2日(金) 15:00~17:00

JBN会議室

1.いえまち再生会議の事例発表(高橋委員)

2.住宅市場整備促進等事業「性能向上リフォームへの取り組み」

##### ●第1212回 12月7日(金) 15:00~17:00

JBN会議室

1.関東地域でのリフォーム関係の問題点のまとめ

2.名匠について(関尾委員)

□今年度開催日程(予定):1月末、2月1日(金)、3月1日(金)

#### 国産材委員会

##### ●第3回研修会 10月23日(火) 13:00~18:00 参加者25名

施主に納得していただける木材の基礎知識シリーズ 第3弾  
「地産外消・持続可能な森林資源活用提案モデルケース」視察研修  
20名が参加。天然銘木にこだわり続け「銘木の大衆化」を掲げ、突き板技術を追求する「朝日ウッドテック」と地域産材の付加価値向上と木材利用促進効果をめざす「越井木材工業」の最新加工技術を装備した工場を見学

##### ●1205回 11月15日(木) 15:00~16:00 JHS/JBNブース内

1.第4回研修会開催、来年3月開催とし、詳細を詰める

2.第3回研修会は、内容が豊富で時間を超過し、計画の甘さが反省点

3.地域材情報提供として、積算資料ポケット版に北海道・四国を追加

#### 環境委員会

##### ○第1206回 11月28日(水) 14:00~18:00

東京八重洲ホール

1.低炭素住宅の普及を目指して(国土交通省住宅生産課 植村氏)

2.住宅・建築物省CO<sub>2</sub>先導事業24年度第一回採択事業者報告と質疑

3.国のゼロエネルギー住宅事業について

4.環境省事業の家庭(うち)エコ診断について

□今年度開催日程:1月30日(水)、3月27日(水)

#### マーケット委員会

##### ●マーケット委員会WG 11月15日(木) 11:00~ JHS/JBN

ブース内

工事保険制度の提携についての事前ヒアリング等

##### ●ジャパンホームショー実行委員会&JBN全国大会実行委員会

##### ●第1206回 11月2日(金) 10:00~12:00

JBN会議室 出席者:4名 事務局2名

1.セミナープログラム、前日搬入準備確認、撤収準備確認、人員配置等最終確認

2.JBN大会プログラム、当日準備運営、受付人員、来賓最終確認等

## ジャパンホームショー2012 JBN関連展示・セミナー報告

### ●大規模木造研究委員会による「製材でつくる大規模木造」

#### ●JBNベンチマークリングセミナー with新建ハウジング

##### 「次世代工務店の事例に学ぶ」

主に「次世代の会」メンバーの若手経営者が、自社の取り組み、などを解説しました。毎日4回、1回60分のセミナーは毎回ほぼ満席で、毎回のセミナーを「いい勉強になる」と聴講し続けた会員もいました。

3日間のセミナーのタイトル/担当者は以下の通りです。

11月14日(水)

自社一貫体制で実現する地産地消の家づくり/重川隆志(重川木材店・新潟)

吉野杉でつくる京都の家、新築からリノベーションまで/築出亮(ツキデ工務店・京都)

縮む地域でどう生きる? 地域密着と地域戦略/坂下トト一(坂下工務店・三重)

製材でつくる大規模木造/腰原幹雄(東京大学教授)

11月14日(水)

社員が事業継承、創業160年下町工務店の挑戦/鈴木晴之(大和工務店・東京)

次世代ならではの地域密着とOB提案/青木哲也(青木工務店・神奈川)

住まい手に応援される家づくりと工務店経営/池田浩和(岡庭建設・東京)

プロフェッショナル集団を目指して/松井進(サン工房・静岡)

11月16日(金)

見直そう! 豊の機能性/森田洋(北九州市立大学准教授)

事業承継をブランド再構築のチャンスに/小林念政(小林創建・長野)

「アーキテクトビルダー」のすすめ/関尾英隆(あすなろ建築工房・神奈川)

暮らし提案からはじまる営業スタイル/鈴木岳紀(コスマホーム・愛知)

大規模木造建築ハンドブック完成イメージ(パネル写真より)



セミナー会場入口



セミナー会場

